

平成29年度 第1回テーマ

琵琶湖の水環境 水草

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



参加費
無料

日時

2017. **12.18** (月)
14:00 ~ 16:00

会場

長浜バイオ大学命江館2階
セミナー室⑧

(長浜市田村町1266 JR田村駅から徒歩約5分)

定員

30名

SDGsについて

「今なぜSDGsなのか」

発表者 滋賀県企画調整課

企業発表

「水草の短期間堆肥化法の開発および繁茂抑制に関する技術開発」

発表者 株式会社日吉

「滋賀バイオプロジェクト創出サロン」では、研究者や企業から、シーズ・ニーズ、事業の方向性などについて発表いただき、気軽な雰囲気での質疑応答を通じた、プロジェクト創出を目指しています。平成29年度のサロンは、持続可能な開発目標（SDGs）を大きなテーマに置き、持続可能な社会を実現するための様々な取り組みのひとつとして、まず身近な地域課題の解決を例に進めていきたいと思えます。

第1回目の今回は、「琵琶湖の水環境・水草」をテーマに開催します。琵琶湖の水環境を守るための水草対策、水草の活用方法について企業からお話しいたできます。ぜひご参加ください。

主催

滋賀バイオ産業推進機構

協力

一般社団法人バイオビジネス創出研究会

平成29年度 第1回テーマ

琵琶湖の水環境 水草

12.18 (月)

要 旨

「今なぜSDGsなのか」

持続可能な開発目標（SDGs）とは、平成27年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17の目標から構成される人間、地球および繁栄のための行動計画である。今なぜSDGsへの取組が求められているのか、基本的な考え方などについて説明する。

「水草の短期間堆肥化法の開発および繁茂抑制に関する技術開発」

水草の堆肥化には、現状では3年かかっている。水草の細胞膜を物理的・酵素的に破壊し、効率の良い堆肥化を行い、堆肥化の時間短縮技術開発を行う。また、侵略的外来水生植物の根本的な除去処分のため、投与方法を工夫した除草剤投与により枯殺する方法の開発も行う。

お問い合わせ・申込み先

一般社団法人バイオビジネス創出研究会 箕浦・宮川

〒526-0829滋賀県長浜市田村町1281-8長浜バイオインキュベーションセンター内
Tel:0749-65-8808 Mail:info@biobiz.jp URL:http://biobiz.jp

FAX:0749-65-8858でお申込みください

参 加 申 込 書

申込締切 12/11 (月)

ふりがな 名 前	所属 役 職	
ふりがな 名 前	所属 役 職	
企業・団体名		
住所（〒 - ）		
Tel	Fax	Mail